

## 電子地域通貨で地元店舗を中心とした新しい経済循環の実現を目指し 電子地域通貨システムの実証実験を実施

「IT 経営フォーラム 2018 in 焼津」実行委員会は、焼津市で電子地域通貨を用いて地元の店舗を中心とした新しい経済循環の実現を目指し、2018 年 11 月 20 日、「IT 経営フォーラム 2018 in 焼津」において、ブロックチェーンに対応した電子地域通貨システムの実証実験を実施します。

「IT 経営フォーラム 2018 in 焼津」は、中小企業の経営者を対象に IT と経営をテーマにしたイベントです。6 回目を迎える今年、キャッシュレス化の浸透を目指す国の方針に合わせ、来場者に電子地域通貨の体験ができるようにしました。地域の企業経営者が集まる好機会に、多くの皆さまに電子地域通貨を体験していただき、ICT を積極的に活用した地域活性化を目指すシステムです。



なお、システムは、中小企業向けに Web システム開発事業に取り組む株式会社サンソフト（静岡県焼津市、代表取締役社長：松田敏孝）が、日本マイクロソフトが提供するクラウド・プラットフォーム「Microsoft Azure（マイクロソフト アジュール）」を基盤とする「Ethereum Proof-of-Authority on Azure（Ethereum PoA）」を用いて開発したものです。

※ Microsoft、Azure は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。

日本マイクロソフト株式会社 執行役員 [パートナービジネス統括本部](#) 統括本部長 金古毅  
様からのエンドースコメント

日本マイクロソフトは、「IT 経営フォーラム 2018 in 焼津」にて、Microsoft Azure 上でブロックチェーンに対応した電子地域通貨システムの実証実験を行うことを心より歓迎いたします。

今回の開発において、Microsoft Azure が提供する「Ethereum Proof-of-Authority on Azure」などの Blockchain as a Service (BaaS) の技術を活用することで、ブロックチェーンプロジェクトに必要なインフラを簡易かつ迅速に立ち上げることができ、信頼性の高いプラットフォームを構築することができます。

今後も日本マイクロソフト株式会社は、株式会社サンロフト様およびソフトバンク コマース & サービス株式会社様と連携して、ブロックチェーンの技術やその他クラウド上の技術を通して、地域の活性化に貢献してまいります。

ソフトバンク コマース&サービス株式会社

上席執行役員 ICT 事業本部長 草川 和哉 様からのエンドースメント

ソフトバンク コマース&サービス株式会社は、今回の Microsoft Azure を基盤としたブロックチェーンに対応した電子地域通貨システムの実証実験を心より歓迎いたします。

今後も株式会社サンロフト様とのパートナービジネスの推進を、日本マイクロソフト株式会社様と連携して進めて参ります。この取り組みを通じて、地域創生はもちろんのこと、キャッシュレス化による地域活性化を支援してまいります。

**【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】**

IT 経営フォーラム 2018 in 焼津実行委員会事務局

(株式会社サンロフト 広報・マーケティング室)

〒425-0074 静岡県焼津市柳新屋 436-1 TEL: 054-626-3366 FAX : 054-626-3371